



広報

まくらぎのき

今昔

MAKURAZAKI

このコーナーでは、以前募集しました、枕崎の昔の風景写真を紹介します。



昭和30年ごろの折口通り

■夏ごろでしょうか、左の『秋葉屋百貨店』には浮き輪が売られています。右隅に見えるのが、現在、大相撲の三役行事として活躍している『式守與之吉』さんが、角界入りするきっかけとなった『パーミクニ』です。



現在



秋の祭り めじろおし



豊祭(ほぜ)

10月28日(土)南方神社
10月29日(日)妙見神社
郷土芸能 正午ごろ～



新酒まつり

10月29日(日)午前11時～
薩摩酒造明治蔵
【問合せ】同上 TEL72-7515



農業祭

10月29日(日)午前9時～
JA南さつま枕崎支所
【問合せ】同上 TEL72-3111



枕崎ふえん祭り

10月29日(日)午前9時～
枕崎漁港新外港(南側)
【問合せ】枕崎市漁協TEL72-2111



■ ブリ (ハマチ)

ブリは「寒ブリ」と言われるように、旬は冬というイメージが強いですが、枕崎では早くもまとまった水揚げが始まりました。ブリは成長するにつれて呼び名が変わることから出世魚と呼ばれ、お祝いの席には欠かせません。(だいたい8から10kg以上をブリ、8kg未満をハマチと呼んでいます)

今が旬

海の幸山の幸など、その時季の旬の食材などを紹介します。

■ サツマイモ

サツマイモの収穫は今が最盛期。現在、市内では、約588ヘクタールの畑で作られており、食品加工用、でんぷん・焼酎の原料として出荷されています。サツマイモは様々な栄養素を含んだ、高機能・低カロリーで美容にも効果的な食物。消費者の健康・自然志向が高まるにつれ、サツマイモの良さが再認識されています。

